

ベビーバウンサー寄贈 第一生命労働組合

このたび、第一生命労働組合秋田営業職支部角館分会から角館保育園に、DCR活動の一環としてベビーバウンサー4点が寄贈されました。

DCR活動とは、コミュニティー・リレーション（地域社会との交流）に「第一」の頭文字「D」を冠したもので、同組合は毎年福祉用具等の寄贈を行うなど、地域貢献活動を積極的に行っています。



相手の顔をじっと見ながら、言葉を覚えようとする児童たち



心の健康と自殺予防呼びかける 「秋田県のいのちの日」キャンペーン

3月1日の「秋田県のいのちの日」にちなんで、当日ワンダーモールタカヤナギ角館店の協力を得て、店頭で心の健康・自殺予防キャンペーンを実施しました。

ふれあいサポーターと市職員の計10人が参加し、午後3時半から1時間、心の健康づくり・自殺予防パンフレットを配布し、心の健康と自殺予防について呼びかけました。



心の健康づくり・自殺予防パンフレットを配布するふれあいサポーターの皆さん

言葉教え合い交流深める 韓国スキーキャンプ交流会

12日から15日までの日程でスキーの強化合宿のため仙北市を訪れていた韓国ジュニア技術選手権で上位の成績を収めた小学生ら16人と、生保内小学校の6年生との交流会が、3月13日、田沢湖スポーツセンターで行われました。

生保内小児童は、田沢湖や駒ヶ岳などを紹介し、「短い時間ですがいっしょに楽しみましょう」とあいさつしました。

じゃんけんゲームなどで楽しんだあと、ペアになり、「うさぎ」や「ねぎ」などが描かれたカードを使いながら、お互いの言葉を熱心に教え合い交流を深めました。

交流会を終えた選手は、「やさしくしてくれてうれしかった」「新しい経験ができてとても楽しかった」と話しました。

台湾の伝統楽器を主体にした采風樂坊の演奏



多彩な音楽を楽しむ 「第29回たざわこ音楽祭」開催

音楽を通じ交流を深める「たざわこ音楽祭」が3月24日、たざわこ芸術村わらび劇場を会場に開催されました。

音楽祭も数を重ね今年で29回を数えます。今回は台湾から国際的にも評価の高い「采風樂坊」が出演したこともあり、およそ700人の観客で会場が埋まりました。

「第1部のクラシックコンサート」ではピアノトリオ「コレンテ」、ギターデュオ「フリーバズ」が巧みな演奏を披露。「第2部民俗音楽の競演」では邦楽ユニット「和力～DUO～」や「采風樂坊」それぞれが民俗音楽独特の調べを披露しました。

多彩な内容と、出演者の奏でるすばらしい音楽に、観客の皆さんも時間を忘れ聞き入っていました。

秋田美人やゆるキャラお出迎え こまち開業15周年記念イベント

平成9年3月開業以来、秋田新幹線こまちが開業15周年を迎えました。これを記念し、田沢湖駅、角館駅では3月24日に記念イベントが行われました。

田沢湖駅のホームでは勇壮な龍神太鼓の演奏の中、たっこちゃんや田沢湖高原温泉郷オモテナシ三兄弟ら地元キャラクターたちが、角館駅では角館高校飾山囃子同好会の踊りや囃子が披露される中、お梅ちゃん、ないりっくんらキャラクターたちが、さらに両駅で秋田美人100人キャンペーンに参加した皆さんが、訪れた観光客を出迎え、見送りしました。

構内や駅前広場では、生保内中学校吹奏楽部、角館小学校のマーチングバンド「ドリームハーモニー」によるコンサートや山の芋鍋・お雑煮などが振る舞われ、会場を盛り上げました。

田沢湖駅のホームで新幹線の見送りをする地元キャラクターたち

